



く
り
や
ま
社協だより

「会場には、立ち見の方も！」
— 2010ふれあい広場くりやま—

11月7日、伊藤多喜雄氏などにアトラクションの出演をいただき実施いたしました。（関連記事P3）

- 社会福祉貢献者表彰..... 2
- ふれあい広場くりやま..... 3
- 社会福祉協議会事業紹介..... 4、5
- 生活福祉資金貸付制度等のご案内..... 6、7
- 社会福祉協議会からのお知らせ..... 8

無料法律相談のご案内

社会福祉協議会は、法律でお悩みの方を対象に下記の要領で無料法律相談を開設しています。

また、日常の心配ごとや困りごとで相談を希望される方の対応もしておりますので、いつでもご連絡ください。

◇開設日時 **12月17日(金) 13時～16時**
毎月第3金曜日に開設
 ※1月以降の開設日は、町広報
 「くらしのカレンダー」にて
 お知らせしています。

◇申し込み **事前に電話予約**
 ※先着順とさせていただきます。

◇相談料金 **無料**

◇開設場所 栗山町総合福祉センター
 「しゃるる」

◇相談員 札幌弁護士会所属弁護士

◇お問合わせ 栗山町社会福祉協議会

社協理事が勉強会をスタート！

地域の問題や課題を掘り下げて勉強し、解決策を検討していこうと社協理事が自主的に勉強会を始めることになりました。

第1回目は10月14日に行われ、地域での助け合いと個人情報保護条例について町の山本総務課長、佐々木経営企画課長を招き問題点等について議論を行いました。

社協理事会では、
今後も継続的に勉強会を開催し社協の役割について検討していくことにしております。



平成22年12月1日発行

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121
E-Mail k-shaky@jeans.ocn.ne.jp
ky_sy@mskk.gr.jp
印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています

なんと！回答率が68%でした

—ケアラー調査への協力ありがとうございます—

全国5か所、道内では唯一本町で実施されました介護者の制度づくりを目指した「ケアラー調査」が栗山町老人クラブ連合会さらには社協役員の積極的な協力により実施され、約3,820世帯から暖かい回答が寄せられました。また、50世帯の皆さんにはインタビュー調査も快く受けていただき貴重な意見をいただきました。

この結果は、来年3月までにまとめられ国の福祉制度づくりに生かされることになります。

ご協力ありがとうございました。

障害者移動支援事業の運転手募集

- ◆内容 高齢者や障がい者等の外出が困難な方の移動支援(社協の福祉車両での送迎)
- ◆時間 月～土の7時～8時、15時半～16時半
- ◆賃金 町障害者移動支援事業規程に基づく
- ◆要件
 - ・普通二種又は、大型二種免許所持者
 - ・福祉に理解のある方
- ◆雇用形態 パート職員
- ◆応募方法 履歴書を社協へ持参(本人)
- ◆締め切り 平成22年12月22日(水)まで
- ◆問い合わせ 詳細は社協へ

ご厚志ありがとうございます

平成 22 年 9 月 16 日以降 平成 22 年 11 月 19 日までに
お寄せいただいた方

●金一封

竹 本 一 則 様 (中央3) 父の逝去に際して
石 田 茂 幸 様 (阿野呂) 母の逝去に際して
松 坂 志津枝 様 (社協講座講師・札幌市) より

社会福祉事業へ

國岡定信様(継立)妻の逝去に際して
栗山菊花好友会(松本 登志雄会長)様より

菊花展即卖益金

榎谷春江様(桜丘2)夫の逝去に際して
高田節子様(桜丘1)社会福祉事業へ

表紙に登場している伊藤多喜雄さんは紅白歌合戦にも出場されている民謡歌手です。

私は、そんな方とお会いしてお話ができるかもしれないと別の意味で緊張をしていました。

当日の朝、「今日はよろしくお願ひします」とドキドキの対面残念ながらも、そのあとは話をする機会もなくそのままお帰りにになりました。

あのステージの盛り上がりと一体感は素晴らしかったなあ。

金

編集後記

頑張っている方をサポートします

生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

厚生労働省の要綱に基づき、

- ・他の貸付制度が利用できない
- ・他制度を活用しても不足が生じる

低所得世帯や障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目指すことを目的とした制度です。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方

【貸付対象となる世帯の年間収入の目安】

世帯人員	年間世帯収入
1人世帯	360万円程度まで
2人世帯	420万円程度まで
以下1人当たり加算額：60万円	

- 障害者世帯
 - ①身体障害者手帳交付者
 - ②療育手帳交付者
 - ③精神障害者福祉保健手帳交付者
 - ④障害者自立支援によるサービスを利用している
 以上の方の属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

- 原則として連帯保証人が1名必要です。
ただし、連帯保証人を立てない場合でも貸付を受けることができます。
- 返済終了までに75歳に達する方はなれません。
- 市町村民税非課税世帯の方はなれません。

◆貸付金利率

- 総合支援資金、福祉費
 - ・連帯保証人を立てる場合無利子
 - ・連帯保証人を立てない場合年1.5%
- 教育支援資金、緊急小口資金
 - ・無利子
- 不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保生活資金
 - ・年3%または毎年4月1日時点の長期プライムレートのいずれか低い方を適用

◆返済方法等

- 返済は元金・利子均等の口座振替による月賦
- 約束された期間に返済できなかった場合、残元金に延滞利子(年10.75%)が日割加算。

◆民生委員等の相談支援

- この資金は、民生委員、相談員、関係機関の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

- ご相談、申込みの窓口はお住まいの社会福祉協議会または地域の民生委員です。
- 相談受付・貸付申請から貸付までには審査等があり、1カ月半程度かかります。

◆申込み・お問合せ
社会福祉協議会へ

◆返済方法等

- ・貸付利息は無利子。
- ・償還期間は貸付の翌月より6カ月以内。

◆連帯保証人

- ・1名必要となります。

◆ご利用いただける世帯

- ・栗山町に6カ月以上居住して、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。
- ・償還能力がある。
- ・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。
- ・町税、各種行政使用料を完納(滞納世帯は支払成約し、履行している場合)している世帯。

◆貸付額

- ・5万円以内

◆応急生活資金貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯であって、急な出費を要する方に貸付を行います。

応急生活資金貸付のご案内

平成22年度社会福祉貢献者表彰

平成22年度社会福祉貢献者表彰式が、11月7日(日)、カルチャープラザEkiで行われ、社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を社会福祉貢献者として、表彰いたしました。

【社会福祉功労表彰】



相原 進 様
(松風2丁目)

寺町町内会長として、多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の向上と明るく住みよいまちづくりに寄与する。



高畑 和行 様
(松風4丁目)

松栄町内会副会長として、多年にわたり地域の健康促進事業や高齢者福祉活動に積極的に取り組み地域福祉の向上に寄与する。



【感謝状贈呈者(高額寄付者)】

喜美子 様 (大井分)
道子 様 (朝日3)
紘司 様 (中央4)
弥須治 様 (中央2)
功 様 (中央4)



下山 梅子 様
(朝日4丁目)

栗山町月見草の会の役員・会長として多年にわたり、会の健全運営に努められると共に、配食サービス等各種ボランティア活動に積極的に参加され、地域福祉の向上に寄与する。



湯浅 綾子 様
(中央4丁目)

栗山町赤十字奉仕団の役員として多年にわたり、会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加され、地域福祉の向上に寄与する。



※平成22年10月1日～平成22年9月30日までの1年間にお寄せ頂いたご寄付です。

田村 武 様 (朝日3)
南坂 明 憲 様 (北学田)
青木 一 夫 様 (杵白)
栗山菊花好友会 様
栗山高等学校生徒会 様



★伊藤多喜雄さん
★よさこいOH! 夢乱咲
★みのり太鼓
★艶美火舞羅のコーボ!

11月7日、2010ふれあい広場くりやまがカルチャープラザEkiにて開催されました。
会場では、琴アンサンブルアルメリアの演奏、民謡でおなじみの伊藤多喜雄さんのミニライブ、ラジオDJで活躍されているYASUさんのトークやライブなどが行われ約2000人の来場者で賑わいました。
また、ボランティア団体などによる出店や福祉啓発体験として福祉体験スタンプラリー（日赤病院の正しい手洗い体験と赤十字奉仕団の献血クイズ）も行われました。
「ふれあい大抽選会」では、司会のYASUさんから当選番号が次々と読み上げられ、くりやまギフトカードなど約80点の商品が当選者に手渡されました。

▼YASUさんのクイズ



▼琴アンサンブルアルメリアの演奏



▲福祉体験スタンプラリー 献血クイズ(日赤奉仕団)



▲キッズクラブの出店



▲たくさんの方で賑わった 出店コーナー

2010 ふれあい広場くりやま

ご存知ですか？ ①生活福祉資金 ②応急生活資金

◆生活福祉資金貸付資金一覧表

資 金 種 類		貸 付 限 度 額		据置期間		返済期限		利 率	
1. 教育支援資金									
高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費									
◆教育支援費									
例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費									
◆就学支度費									
例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費									
制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの									
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの									
教 育 支 援 費		高 校 月 額		3 5 , 0 0 0 円		卒業後 6 カ月以内	15年以内 (ただし貸付 額により段階 的に確定)	無利子	
		専門学校 月 額		6 0 , 0 0 0 円					
		短 大 月 額		6 0 , 0 0 0 円					
		大 学 月 額		6 5 , 0 0 0 円					
就 学 支 度 費				5 0 0 , 0 0 0 円					
2. 総合支援資金									
失業等により、日常生活全般に困難を抱えている方に対して、生活の立て直しに必要な継続的な相談支援と生活再建までの間に必要な生活費用、住宅の賃貸契約費用など一時的に必要な日常生活費									
生 活 支 援 費 (貸付期間は12カ月以内)		単 身 月 額		1 5 0 , 0 0 0 円		6 カ月以内	20年以内	※ 無利子 または 年 1.5%	
		複 数 月 額		2 0 0 , 0 0 0 円					
		住 居 入 居 費		4 0 0 , 0 0 0 円					
		一時生活再建費		6 0 0 , 0 0 0 円					
3. 福祉資金									
日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要なであると見込まれる経費									
※生業、技能習得、住宅の増改築、福祉用具購入、障害者自動車の購入、負傷または疾病の療養、介護サービス・障害者サービス等を受けるのに必要な経費等									
福 祉 費		5 0 0 , 0 0 0 円		6 カ月以内		3 年～ 20年以内		※ 無利子または 年 1.5%	
		～ 5 , 8 0 0 , 0 0 0 円							
緊急小口資金		1 0 0 , 0 0 0 円		2 カ月以内		8 カ月以内		無利子	
4. 不動産担保型生活資金									
不動産を担保とし、将来にわたり住居に住み続けるための生活費									
不動産担保型生活資金		土地と建物の評価額の7割			契約終了後 3 カ月以内		据置期間 終了の時		年3%または 毎年4月1日時点 の長期プライムレートの いずれか低い方
要保護世帯向け不動産担保型生活資金									

※利率は、連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1.5%

お気軽にご利用ください！

知って得する 福祉出前講座

栗山の福祉施設のことを知ろう！
ー錦クラブ（単位老人クラブ）の取り組みー



▲今から知っておこう介護保険制度のこと
（講師：栗山町役場地域医療 保健対策室）



▲施設見学1：ガーデンハウスくりやま
（移動はみんなの乗り合いで）



▲施設見学2：養護老人ホーム泉徳苑

《講座の一例》

区 分	内 容
健 康	お口の健康は元気の秘訣
歴 史	栗山の歴史、ふるさとの民話
防 災	地域防災を話し合う
防 犯	防犯・交通安全について
そ の 他	笑いは最良の薬（ビデオ鑑賞）

福祉出前講座は、ふれあいサロン、町内・自治会、老人クラブ等の集まりの折に、「興味を持っていること」や「聞いてみたいこと」などを専門の方から聴いたり、みんなで考えたりする機会としてご利用下さい。
講座の内容に応じて、社協が講師派遣の調整をおこないますのでお気軽に相談ください。
◆問い合わせは社協へ



錦クラブ
会長 村田礼子さん

最近、近所の方が急に体調を崩し、施設に入ることになりました。
それがきっかけで、錦クラブで集まった時に介護の話題になることが多くなりました。

- ・どんな手続きで施設に入れるんだろう？
 - ・施設ってどんなところだろう？
 - ・噂では施設に入るのを待ってる人が多いみたいだから、今から申し込んでおけばいいのかな？
- そんな疑問の正確な情報を出前講座を通して、知ることができました。



⑤施設で傾聴を体験（養護老人ホーム泉徳苑）



▲講師の
松坂志津枝氏

今年で4回目の開催となる「話の聴き方講座」は、10月18日から11月1までの6日間、18名の受講者で開催いたしました。
講師は、心理療法カウンセラーの松坂志津枝氏を招き、傾聴ボランティア活動の基本やロールプレイなど、今、地域で求められている傾聴活動についてご指導をいただきました。
松坂氏は、傾聴活動は、「相手の気持ちがスッキリしたり、たまったものを発散させる効果があります」、また心構えとして、「相手の悩みを解決することや答えを見つけないとしないのではなく、話に共感することが大切」と話されました。
受講者は、傾聴活動をするサークルを作ることや決め、どんな活動をしていくかを定期的に集まって、話し合うこととなりました。



②グループ討議



①講話



④グループでロールプレイ



③3人でロールプレイ

※ロールプレイ：現実には起こる場面を想定して、それぞれ役を演じ、疑似体験を通じて、実際の場面で適切に対応できるようにする学習方法。

今、求められる「傾聴」
話の聴き方講座
話すことで気持ちがスッキリすることがある
話すことでたまった何かを発散できることがある